苦行＝身を悩ます＝身を慎む　他

新共同訳：黒字（上段）、口語訳：青字（中段）、聖書協会共同訳：緑字（下段）

レビ記 16:29
　以下は、あなたたちの守るべき不変の定めである。第七の月の十日にはあなたたちは**苦行をする**。何の仕事もしてはならない。土地に生まれた者も、あなたたちのもとに寄留している者も同様である。
　これはあなたがたが永久に守るべき定めである。すなわち、七月になって、その月の十日に、あなたがたは**身を悩まし**、何の仕事もしてはならない。この国に生れた者も、あなたがたのうちに宿っている寄留者も、そうしなければならない。
　これはあなたがたのとこしえの掟である。第七の月の十日には**身を慎みなさい**。どのような仕事もしてはならない。イスラエル人も、あなたがたのもとでとどまっている寄留者も同じである。

レビ記 16:31
　これは、あなたたちにとって最も厳かな安息日である。あなたたちは**苦行をする**。これは不変の定めである。
　これはあなたがたの全き休みの安息日であって、あなたがたは**身を悩まさなければならない**。これは永久に守るべき定めである。
　この日は、あなたがたにとって完全な安息の日でなければならない。**身を慎みなさい**。これはとこしえの掟である。

レビ記 23:27
　第七の月の十日は贖罪日である。聖なる集会を開きなさい。あなたたちは**苦行をし**、燃やして主にささげる献げ物を携えなさい。
　特にその七月の十日は贖罪の日である。あなたがたは聖会を開き、**身を悩まし**、主に火祭をささげなければならない。
　第七の月の十日、この日は贖いの日で、聖なる集会を開きなさい。**身を慎み**、主への火による献げ物を献げなさい。

レビ記 23:29
この日に**苦行をしない**者は皆、民の中から断たれる。
すべてその日に**身を悩まさない**者は、民のうちから断たれるであろう。
この日、**身を慎まない**者は誰であれ、その一族から絶たれる。

レビ記 23:32
　この日はあなたたちの最も厳かな安息日であり、あなたたちは**苦行をせねばならない**。この月の九日の夕暮れから翌日の夕暮れまでを安息日として安息しなさい。
　これはあなたがたの全き休みの安息日である。あなたがたは**身を悩まさなければならない**。またその月の九日の夕には、その夕から次の夕まで安息を守らなければならない。
　この日は、あなたがたには完全な安息の日でなければならない。その月の九日の夕暮れから**身を慎まなければならない**。夕暮れから夕暮れまで安息しなさい。

民数記 29:7
　第七の月の十日には聖なる集会を開く。あなたたちは**苦行をし**、いかなる仕事もしてはならない。
　またその七月の十日に聖会を開き、かつあなたがたの**身を悩まさなければならない**。なんの仕事もしてはならない。
　同じ第七の月の十日に、あなたがたは聖なる集会を開く。あなたがたは**身を慎み**、どのような仕事もしてはならない。

民数記 30:14

誓願や**苦行による**物断ちの誓いはすべて、彼女の夫がそれを有効にも、無効にもすることができる。

すべての誓願およびすべてその**身を悩ます**物断ちの誓約は、夫がそれを守らせることができ、または夫がそれをやめさせることができる（30：13)。

どのような誓願も、**身を慎むための**物断ちの誓いも、彼女の夫はそれを有効にも無効にもすることができる。

イザヤ書 58:3

何故あなたはわたしたちの断食を顧みず／**苦行しても**認めてくださらなかったのか。見よ、断食の日にお前たちはしたい事をし／お前たちのために労する人々を追い使う。

彼らは言う、／『われわれが断食したのに、／なぜ、ごらんにならないのか。われわれがおのれを**苦しめたのに**、／なぜ、ごぞんじないのか』と。見よ、あなたがたの断食の日には、／おのが楽しみを求め、／その働き人をことごとくしえたげる。

なぜ、私たちが断食をしても／あなたは見てくださらず／**苦行をしても**、知ってくださらないのですか。」／見よ、あなたがたは断食の日に楽しみを見つけ／あなたがたのために働く者を虐げている。

イザヤ書 58:5

そのようなものがわたしの選ぶ断食／**苦行の日**であろうか。葦のように頭を垂れ、粗布を敷き、灰をまくこと／それを、お前は断食と呼び／主に喜ばれる日と呼ぶのか。

このようなものは、わたしの選ぶ断食であろうか。人がおのれを**苦しめる日**であろうか。そのこうべを葦のように伏せ、／荒布と灰とをその下に敷くことであろうか。あなたは、これを断食ととなえ、／主に受けいれられる日と、となえるであろうか。

このようなものが私の選ぶ断食／**苦行の日**であろうか。／葦のようにその頭を垂れ／粗布を敷き、灰をまくことなのか。／これを、あなたは断食と呼び／主に喜ばれる日と呼ぶのか。

ダニエル書 10:12

彼は言葉を継いだ。「ダニエルよ、恐れることはない。神の前に心を尽くして**苦行し**、神意を知ろうとし始めたその最初の日から、お前の言葉は聞き入れられており、お前の言葉のためにわたしは来た。

すると彼はわたしに言った、「ダニエルよ、恐れるに及ばない。あなたが**悟ろうと**心をこめ、あなたの神の前に身を悩ましたその初めの日から、あなたの言葉は、すでに聞かれたので、わたしは、あなたの言葉のゆえにきたのです。

彼は私に言った。「ダニエルよ、恐れるな。あなたが心を定めて**悟ろうとし**、あなたの神の前でへりくだった最初の日から、あなたの言葉は聞かれているからだ。私はあなたの言葉のゆえにやって来た。

コロサイの信徒への手紙 2:23

これらは、独り善がりの礼拝、偽りの謙遜、体の**苦行**を伴っていて、知恵のあることのように見えますが、実は何の価値もなく、肉の欲望を満足させるだけなのです。

これらのことは、ひとりよがりの礼拝とわざとらしい謙そんと、からだの**苦行**とをともなうので、知恵のあるしわざらしく見えるが、実は、ほしいままな肉欲を防ぐのに、なんの役にも立つものではない。

このようなことは、独り善がりの礼拝、自己卑下、体の**苦行**を伴うもので、知恵あることのように見えますが、実は何の価値もなく、肉を満足させるだけなのです。

NO COPY H.Taniguchi